

重症児者・医療的ケア児者の豊かな学校生活・地域生活のために

— 1日たっぷり 下川和洋先生 に学ぶ —

期 日 : 2020年2月11日(火)

場 所 : 久留米大学御井キャンパス500号館51B教室(久留米市御井町1635 大学:TEL0942-43-4411)

主 催 : 福岡の医療と教育を考える会 共 催 : 久留米大学

後 援(予定) : 福岡県教育委員会、福岡県社会福祉協議会、全国訪問教育研究会、西日本新聞社
古賀文敏ウイメンズクリニック

参加費 : 1,000円 ※ 保育は、会場の都合上ございません。

【日 程】

受付 9時20分 ~ 10時00分 於500号館1階ロビー

開会行事 10時00分 ~ 10時10分

講演1 10時10分 ~ 12時00分

「ここまで来た 重症児者・医療的ケアを必要とする方々の地域生活と支援」

下川 和洋 先生

昼食 12時00分 ~ 13時00分 ※「陽だまりの里」のパンの販売もあります。

演習 13時00分 ~ 14時00分

「玩具やコミュニケーション機器等のデモンストレーションと体験」

—iPad・視線入力装置・新世代楽器KAGURA・電動乗用カーモッティ etc—

下川 和洋 先生

講演2 14時15分 ~ 15時45分

「スイッチ一つで広がる遊び・コミュニケーションの世界」

下川 和洋 先生

閉会行事 15時45分~

【講師紹介】 下川和洋(しもかわかずひろ)先生: 特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所理事
女子栄養大学・大学院非常勤講師・白梅学園大学非常勤講師 福岡県久留米市出身
東京学芸大学初等教育教員養成課程卒業後、都立特別支援学校に勤務され、在職中
より医療的ケアについて実践・研究を深め、教育現場における医療的ケアの問題で
は第一人者であり、多くの情報を全国に発信し続けておられます。

【著書】「医療的ケアって大変なことなの?」(ぶどう社)、「みーんなそろって学校へい
きたい!」(晶文社) 等 多数



【参加申し込み】 就労継続支援A型 TANOSHIKA 実践セミナー受付事務局 へて FAX 0942-80-6217

締め切り 2020年2月6日(木) ※この用紙を直接FAXして下さい

氏 名	所 属 ・ 職 種	弁 当	連 絡 先

※弁当は、600円です。必要な方は、弁当欄に○をつけてください。